

《お客さま本位の業務運営に関する取組方針》に係る取組状況

2026年6月26日

水戸信用金庫

当金庫は、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまのニーズに適切にお応えしていくための「水戸信用金庫 お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を、2018年9月に策定・公表しました。

この方針についての取組状況と、当金庫が自主的に設定した2026年3月末の成果指標【自主的KPI】及び比較可能な共通の成果指標【共通KPI】を公表いたします。今後もより良い業務運営を実現するため、定期的に見直しを行ってまいります。

《お客さま本位の業務運営に関する取組方針》

1. 私たちは、金融機関としての職業倫理をもって、お客さまの最善の利益を第一に、誠実・公正に業務を行ってまいります。
2. 私たちは、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、お客さまとの利益相反管理を適切に行ってまいります。
3. 私たちは、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまにご負担いただく手数料その他の費用の詳細について、適切な資料に基づき、わかりやすい丁寧な説明を行います。
4. 私たちは、金融商品の販売や推奨等を行ううえでの重要な情報について、お客さまにご理解いただけますよう、わかりやすい丁寧な説明を行います。
5. 私たちは、お客さまとの対話を通して、お客さまお一人おひとりにふさわしい金融商品の販売や推奨等を行います。
6. 当金庫は、お客さまの最善の利益を図るための職員に対する適切な教育を行ってまいります。

自主的に設定した成果指標【自主的KPI】

- 1- (1) 投資信託残高と投資信託顧客数の推移
- 1- (2) 資産複合型ファンドの残高推移
- 1- (3) 投資信託の平均保有期間の推移
- 1- (4) NISA (少額投資非課税制度) 残高の推移
- 5- (1) 投資信託のラインナップ
- 6- (1) FP資格保有数

比較可能な共通の成果指標【共通KPI】

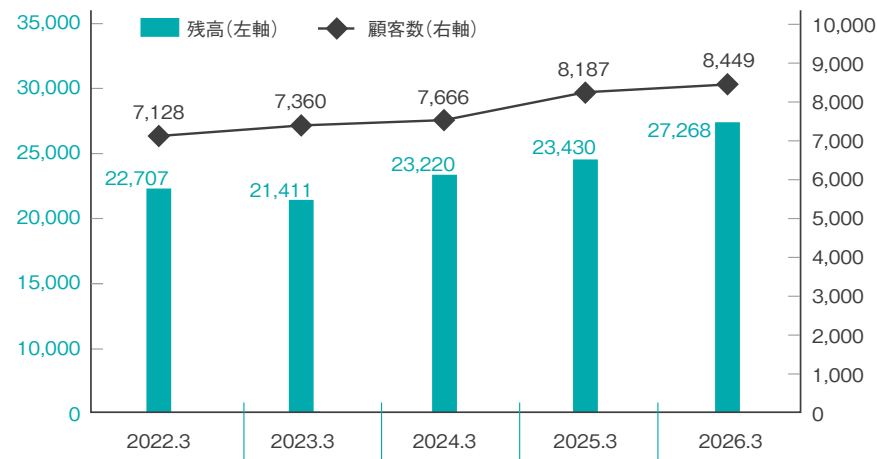
- 投資信託の運用損益別顧客比率
- 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
- 投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

1. 私たちは、金融機関としての職業倫理をもって、お客さまの最善の利益を第一に、誠実・公正に業務を行ってまいります。

当金庫直近5年間の業況推移です。

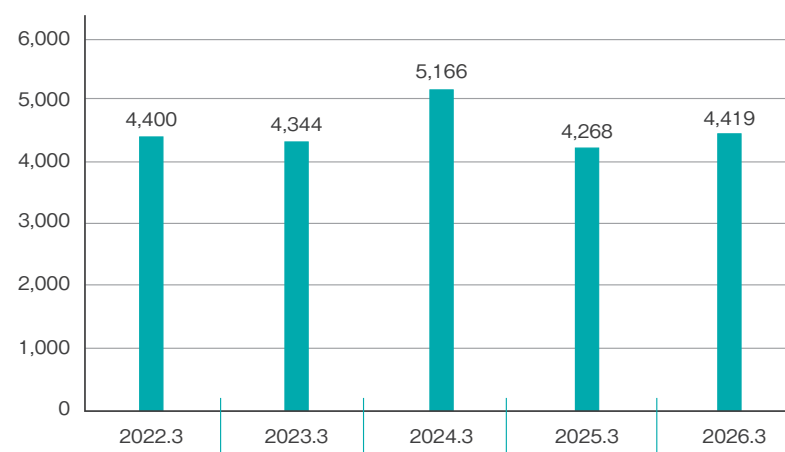
(1) 投資信託残高と投資信託顧客数の推移

(単位:百万円、人)

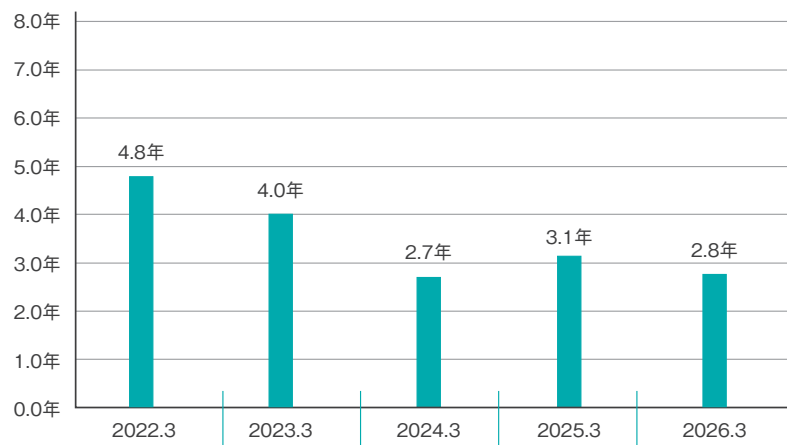


(2) 資産複合型ファンドの残高推移

(単位:百万円)

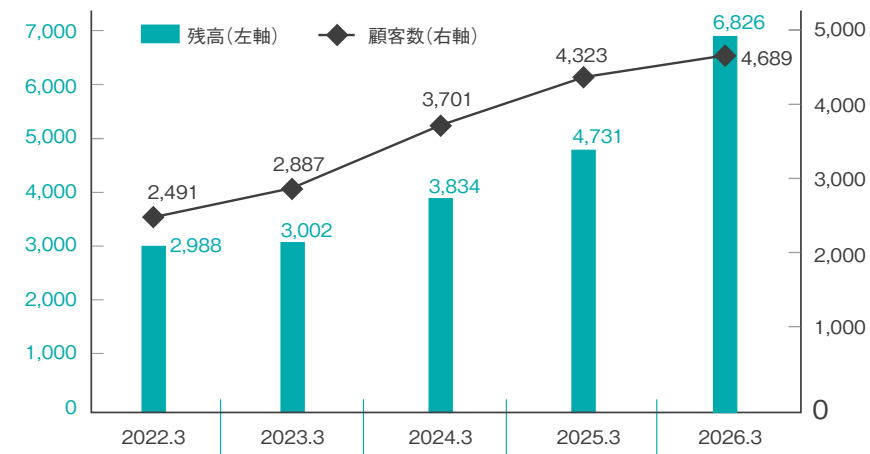


(3) 投資信託の平均保有期間の推移



(4) NISA(少額投資非課税制度)残高と顧客数の推移

(単位:百万円、人)



2025年度(2026年3月末)は、投資信託残高が3,838百万円、投資信託顧客数が262人増加しました。また、NISAにおいても、残高で2,095百万円、顧客数で366人の増加となっております。2024年1月のNISA制度内容拡充を受けて、新たに運用を始めるお客さまが増えています。

2. 私たちは、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、お客さまとの利益相反管理を適切に行ってまいります。

当金庫にのみ特別な利益となるような、一部の特定な資産運用会社に偏った商品の販売等は行っておりません。

預り残高上位20銘柄の運用会社名とファンド数

(2026年3月末)

運用会社	ファンド数	割合
しんぎんアセットマネジメント投信(株)	10	50%
アセットマネジメントOne(株)	5	25%
三井住友DSアセットマネジメント(株)	2	10%
ニッセイアセットマネジメント(株)	1	5%
野村アセットマネジメント(株)	1	5%
アモーヴァ・アセットマネジメント(株)	1	5%

3. 私たちは、金融商品の販売やサービスの提供にあたり、お客さまにご負担いただく手数料その他の費用の詳細について、適切な資料に基づき、わかりやすい丁寧な説明を行います。

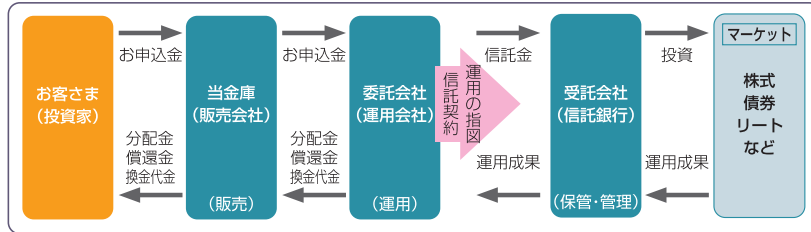
投資信託の購入時や解約時にお客さまにご負担いただく手数料や間接的にご負担いただく費用の内訳については次ページ以降の資料「ファンドラインナップ」のパンフレットを用いてご説明しています。

4. 私たちは、金融商品の販売や推奨等を行ううえでの重要な情報について、お客さまにご理解いただけますよう、わかりやすい丁寧な説明を行います。

商品の重要な情報(リスク・リターン等)についても、「ファンドラインナップ」及び、各ファンドの目論書を用いて、お客さまにわかりやすく丁寧に説明しています。

投資信託のしくみ

投資信託は、多くの投資家から集めた資金を一つにまとめ、大きな資金にして専門家が運用する金融商品です。投資信託の運用は委託会社が、販売は金融機関(販売会社)が、資産の保管・管理は信託銀行がそれぞれ行い、3つの会社の業務は分離・独立しています。



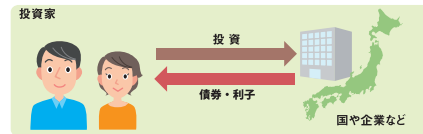
主な投資対象の特徴

主な投資対象には国内・海外の資産があり、さまざまな資産や地域に分散投資をする資産複合型もあります。

債券とは

債券とは、国や地方公共団体、民間企業などが資金調達のために発行する証券です。利払日ごとにクーポン(利息)が支払われ、償還期限まで保有すれば額面金額を受取れます。

- 安定した利子収入
- 一般的に株式やリートに比べて変動性が小さい

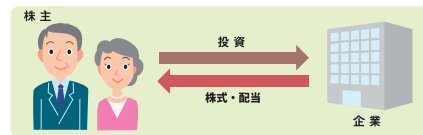


- 発行体の信用リスク (償還金や利子を受け取れなくなる可能性)
- 市場金利上昇による債券価格の下落

株式とは

株式とは、民間企業が資金調達のために発行する証券です。株式を購入した投資家は企業の株主となり、経営に参加する権利や配当を受取る権利などを得られます。

- 景気回復や企業業績向上等による株価の上昇、配当金
- 預金や債券に比べ、インフレに強い傾向

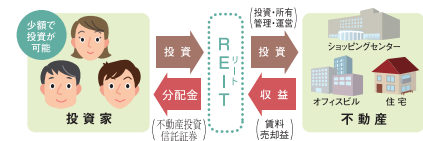


- 景気後退や企業業績悪化等による株価の下落
- 政治・経済や市場の内部要因 (外国人投資家等の投資姿勢など) も株価に影響

リートとは

リート(不動産投資信託)とは、多くの投資家から集めた資金で、オフィスビルやショッピングセンターなど複数の不動産などに投資し、その賃貸収入や売買益を投資家に分配する投資信託です。

- 保有する不動産から得られる安定した賃貸料収入
- 一般的にインフレ時は不動産価格が上昇し、家賃収入が増加



- 景気後退や自然災害等による不動産価格の下落
- 不動産や株式市況の悪化、金利上昇等による価格の下落

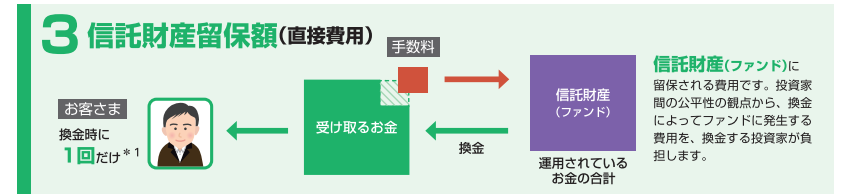
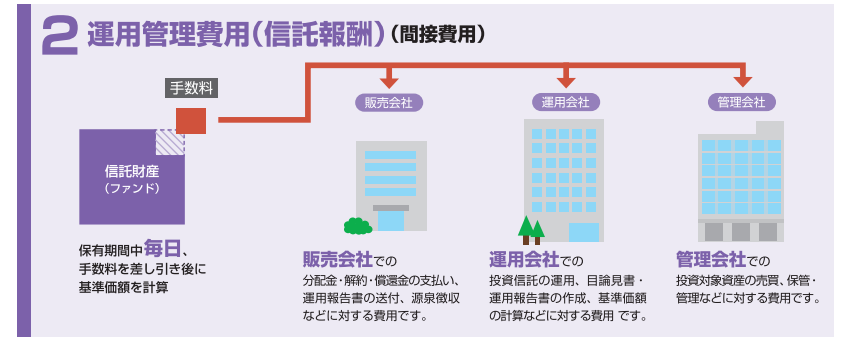
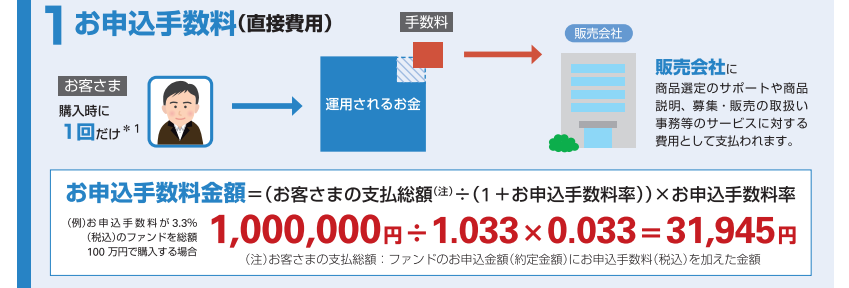
投資信託にかかる費用

投資信託には購入時のお申込手数料のほかに、信託財産から間接的にご負担いただく運用管理費用(信託報酬)や利益に対する税金など、さまざまな費用がかかります。

投資信託の主な費用



費用の種類



* 1 ファンドによって、お申込手数料や信託財産留保額のかからないものがあります。
○ 手数料および運用管理費用(信託報酬)等には消費税等相当額が別途かかります。
○ 上記以外にも費用がかかる場合がございます。手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

出所：QUICK データは2026年3月末時点、▲はマイナス

NISA成長投資枠対象ファンド① 【特定・一般口座でもご購入可能】

アセットクラス	ファンド名・投信委託会社	ファンドの特徴	年間決算回数	購入時手数料(税込)
資産複合型	のむらっぴ・ファンド(保守型) 設定・運用：野村アセットマネジメント	国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国(日本を含む)の不動産投資信託に分散投資します。安定した収益の確保と信託財産の健全な成長を図ることを目的として運用を行います。	1	1.10%
	のむらっぴ・ファンド(普通型) 設定・運用：野村アセットマネジメント	国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国(日本を含む)の不動産投資信託に分散投資します。信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。	1	1.10%
	のむらっぴ・ファンド(積極型) 設定・運用：野村アセットマネジメント	国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国(日本を含む)の不動産投資信託に分散投資します。信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行います。	1	1.10%
	しんきん世界アロケーションファンド 愛称：しんきんらっぴ(安定型) 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	長期運用に適した6つの資産(国内外の株式・債券・不動産投資信託)に加え、国内短期金融資産を投資対象とし、市場環境の変化に対応した分散投資を行います。	1	1.65%
	しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 愛称：しんきんらっぴ(積極型) 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	長期運用に適した6つの資産(国内外の株式・債券・不動産投資信託)に分散投資します。収益性と安定性のバランスを重視し、市場環境によってはリスクを抑えた資産別配分に切り替えます。	1	1.65%
	しんきん3資産ファンド(1年決算型) 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	3つの資産(国内株式・国内不動産投資信託・海外債券)に、おおよそ同程度の金額配分で分散投資します。	1	2.20%
	しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	6つの資産(国内外の株式・債券・不動産投資信託)に、おおよそ同程度の金額配分で分散投資します。	1	2.20%
	しんきんUSバランス・プラスゴールド(1年決算型) 愛称：米国キラリ 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	海外の複数の資産(米国債券・米国株式・金)に分散投資を行います。基準価額の変動リスクを一定水準に抑制することを目標として、米国債券を60%程度、米国株式と金を2.5%~20%程度の範囲内で調整します。	1	2.20%
	スマート・ファイブ(1年決算型) 設定・運用：アモーヴァ・アセットマネジメント	収益が期待できる5つの資産(日本国債、海外債券、グローバル株式、グローバルREIT、金)を投資対象とします。基準価額の変動を抑えながらも、収益の獲得を目指します。	1	2.20%
国内株式型	ジャパン半導体株式ファンド 設定・運用：アモーヴァ・アセットマネジメント	主として国内の半導体に関連するビジネスを行う企業の株式に投資します。	1	3.30%
	しんきんインデックスファンド225 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果を目指します。	1	なし
	しんきん日経平均オープン 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果を目指します。	1	1.10%
	しんきんJPX日経400オープン 設定・運用：しんきんアセットマネジメント投信	JPX日経インデックス400の動きに連動する投資成果を目指します。	1	1.10%

運用管理費用(信託報酬等) (年率・税込)	信託財産 留保額	受渡日 (前払込日から 起算/営業日)	基準価額 適用日	決算日 (株主の適合性 要確認日)	設定日	騰落率(%)			標準偏差 (3年・年率) (%)	基準価額 (6月末日) (円)	分配金 (前払) (円)	主なリスク
						6ヵ月	1年	3年				
1.188%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月18日	10/03/15	0.50	4.62	13.73	5.35	17592	10 (26/02/18)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.353%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月18日	10/03/15	3.22	11.72	34.37	7.67	30444	10 (26/02/18)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.518%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月18日	10/03/15	4.86	18.40	59.41	10.58	45437	10 (26/02/18)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.155%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月14日	13/10/25	0.91	2.79	6.54	4.35	11351	0 (26/02/16)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.155%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月14日	16/02/16	5.60	10.55	18.34	6.28	13072	0 (26/02/16)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.001%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	9月20日	19/10/16	7.11	21.44	46.03	7.49	16208	0 (25/09/22)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.111%	0.30%	5 営業日目	お申込日の翌営業日	6月12日	19/10/16	6.90	15.78	36.44	7.05	15936	0 (25/06/12)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
実質 0.982% 程度	—	5 営業日目	お申込日の翌営業日	2月25日	21/06/14	4.82	9.75	13.68	4.60	10208	235 (26/02/25)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
実質 1.47175% 以内	—	6 営業日目	お申込日の翌営業日	4月8日	13/07/16	5.50	9.98	26.10	6.46	17002	0 (25/04/08)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
1.584%	—	5 営業日目	お申込日	12月20日	23/12/22	41.03	110.52	—	—	20900	0 (25/12/22)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
0.88%	—	4 営業日目	お申込日	1月13日	99/01/14	13.80	44.16	86.13	19.07	37033	270 (26/01/13)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
0.495%	—	4 営業日目	お申込日	9月10日	15/09/11	14.24	44.86	89.01	19.03	29682	400 (25/09/10)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど
0.66%	—	4 営業日目	お申込日	6月5日	14/06/06	13.40	33.85	84.29	13.38	29246	440 (25/06/05)	株式 債券 信用 為替 不動産投資信託の 価格変動リスク 流動性リスク クレジットリスク コモディティリスクなど

(注1)このページは当金庫で取扱う主要な投資信託を一覧にしたものです。各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目録見書)等をご覧ください。
 (注2)購入時手数料につきましては当金庫における販売手数料を、運用管理費用(信託報酬)につきましてはお客様さまにご負担いただく費用を記載しております。
 手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目録見書)等をご覧ください。*投資信託の購入時手数料は購入時に負担いただくものですが、保有期間が長期に及び、1年あたりの負担率はだいに減っていきます。
 (注3)投資信託のリスクに関しては、投資信託説明書(交付目録見書)等をご参照ください。

本ページの計算結果は手数料を考慮せず、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算。当該結果は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。

騰落率(累積リターン) 投資信託の過去一定期間の収益率のことで、何%上昇したか(あるいは下落したか)を示し、運用実績をみるための代表的な指標です。投資信託は信託財産の中から分配金を支払うので、分配金が出た分だけ、基準価額が値下がりします。そのため、騰落率では、基準価額だけで計算するのではなく、決算日に分配金で投資信託に再度投資したと仮定して計算します。

標準偏差(リスク) 標準偏差はリターンの変動幅を示す統計的な数値で、標準偏差の値が大きいほど価格変動が大きく、標準偏差の値が小さいほど価格変動が小さいことを示します。標準偏差10%のファンドの値動きの振れ幅は、標準偏差20%のファンドの2分の1程度であることを示しています。一般的には、標準偏差が10%のファンドで、平均的な年間リターンを0%と仮定した場合、約68%の確率で10%から-10%の範囲に1年リターンが収まったことを意味します。

分配金のしくみ

投資信託で分配金が支払われるイメージ



- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の①配当等収益および②評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日と比べて下落することになります。

※純資産とは、投資信託が保有する株式・債券・現金等から負債を差し引いた金額です。

※分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。計算期間とは、前の決算日の翌日から次の決算日までをいいます。

分配金と基準価額の関係(イメージ)

分配金は、分配方針に基づき、以下の分配対象額から支払われます。

- ①配当等収益(経費控除後)、②評価益を含む売買益(経費控除後)、③分配準備積立金、④収益調整金

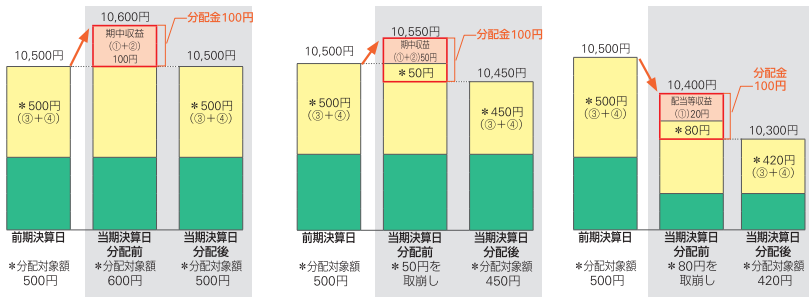
期中収益(①+②)の中から支払われる場合

期中収益(①+②)を超えて支払われる場合

ケースA

ケースB 前期末決算日から基準価額が上昇した場合

ケースC 前期末決算日から基準価額が下落した場合



上記のそれぞれのケースにおいて、前期末決算日から当期決算日まで保有した場合の損益を見ると、次のとおりとなります。

	(ア) 分配金の受取額	(イ) 基準価額の増減額	(ア)+(イ) 合計額
ケースA	100円	10,500円→10,500円	0円
ケースB	100円	10,500円→10,450円	▲50円
ケースC	100円	10,500円→10,300円	▲200円

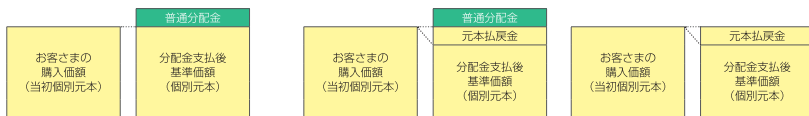
※前期末決算日と当期決算日との基準価額の差

●上記いずれの場合も「(ア)分配金の受取額」は同額ですが、「(イ)基準価額の増減額」により、投資信託の損益状況はそれぞれ異なった結果となっています。このように、投資信託の収益については、分配金だけに注目するのではなく、「(ア)分配金の受取額」と「(イ)基準価額の増減額」の「(ア)+(イ)合計額」でご判断ください。

投資信託の購入価額によっては、分配金の一部もしくは全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金の全部が普通分配金の場合

分配金の一部もしくは全部が元本払戻金の場合



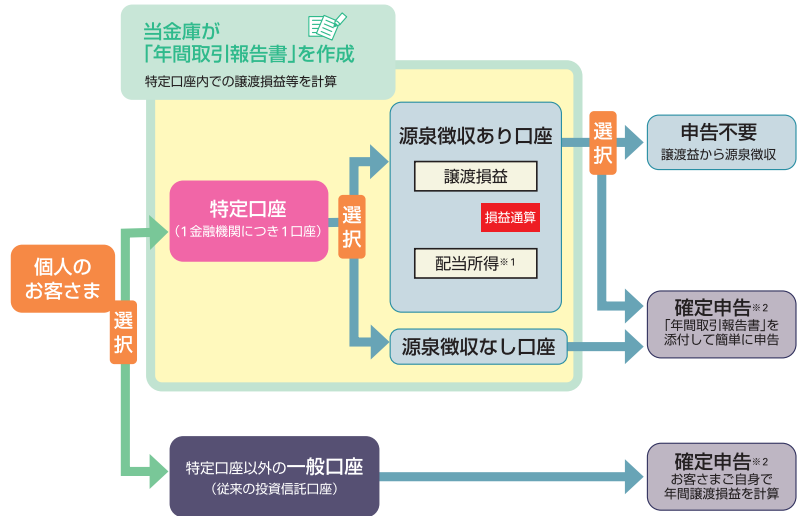
- 普通分配金 個別元本(お客さまのファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金であり、課税されます。
- 元本払戻金 個別元本を下回る部分からの分配金です。元本払戻金は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金部分は非課税扱いとなります。
- 個別元本 税金を計算するうえでの税法上の元本です。当初個別元本は投資信託に投資したときの基準価額のことをいいます。追加購入した場合(分配金の再投資分で購入する場合も含む)や元本払戻金を受け取った場合に個別元本は修正されます。

特定口座のしくみ

投資信託の収益分配金や譲渡益には税金がかかりますが、譲渡損失があれば損益通算(損失と利益の相殺)を行うこともできます。

特定口座とは、販売会社(当金庫)が個人のお客さまの代わりに譲渡損益などを計算し、「年間取引報告書」を作成する口座です。「特定口座」を利用すれば、確定申告が不要または簡便になります。

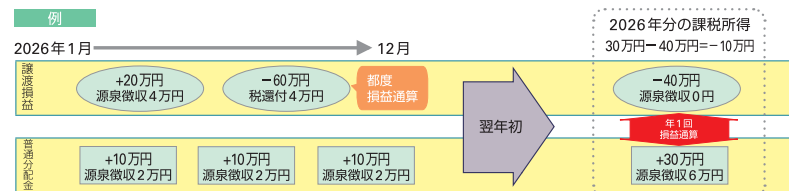
▶特定口座と一般口座の違い



※1 公募株式投資信託の分配金(元本払戻金は除く)

※2 確定申告を行うことで、配偶者控除等の各種所得控除が受けられなくなったり、国民健康保険料(税)および医療費負担割合が増加するなどの影響が出る可能性があります。

▶「源泉徴収あり」の特定口座での損益通算のしくみ



普通分配金について源泉徴収された6万円が、翌年初にお客さまの指定預金口座に還付(入金)されます。

※上記の具体例は、損益通算のしくみを分かりやすくするため、税率20%で計算しています。実際に源泉徴収される税率は20.315%(所得税15%・復興特別所得税0.315%・住民税5%)となります。

※上記は当資料作成時点の税制に基づくものであり、今後、税制等は変更となる場合があります。

5. 私たちは、お客さまとの対話を通して、お客さまお一人おひとりにふさわしい金融商品の販売や推奨等を行います。

お客さまの状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズをお聞かせいただいたうえで、適時適切な金融商品の販売や推奨等を行います。
商品のラインナップは、2024年にお客様のニーズに応えるため14銘柄を導入し、現在69ファンドの商品を取り扱っています。

(1)投資信託のラインナップ

商品 カテゴリー	2024年3月末		2025年3月末		2026年3月末	
	取扱商品数	構成比	取扱商品数	構成比	取扱商品数	構成比
国内	13	23.6%	15	21.7%	15	21.7%
株式	9	16.4%	11	15.9%	11	15.9%
債券	1	1.8%	1	1.4%	1	1.4%
REIT	3	5.5%	3	4.3%	3	4.3%
海外	28	50.9%	35	50.7%	35	50.7%
株式	15	27.3%	17	24.6%	17	24.6%
債券	11	20.0%	16	23.2%	16	23.2%
REIT	2	3.6%	2	2.9%	2	2.9%
資産複合型	14	25.5%	19	27.5%	19	27.5%
合計	55	100.0%	69	100.0%	69	100.0%
うちノーロード	12	21.8%	13	18.8%	13	18.8%

※新規販売を停止しているファンドを除く

<参考>投資信託の資産クラス別残高

(単位:百万円)

資産クラス (投資対象)	2024年3月末		2025年3月末		2026年3月末	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
資産複合型	5,166	22.2%	4,268	18.2%	4,419	16.2%
国内株式型	3,469	14.9%	4,517	19.3%	6,048	22.2%
海外株式型	7,497	32.3%	9,945	42.4%	12,761	46.8%
国内債券型	96	0.4%	74	0.3%	56	0.2%
海外債券型	733	3.2%	604	2.6%	519	1.9%
不動産投資信託	6,265	27.0%	4,021	17.2%	3,465	12.7%
合計	23,220	100.0%	23,430	100.0%	27,268	100.0%

※新規販売を停止しているファンドを含む

6. 当金庫は、お客さまの最善の利益を図るための職員に対する適切な教育を行ってまいります。

職員に対する研修等を実施し、職員の専門知識の習得や能力の向上を図っています。FP（ファイナンシャル・プランナー）資格の取得を奨励しています。

(1)FP資格保有数

(単位:人)

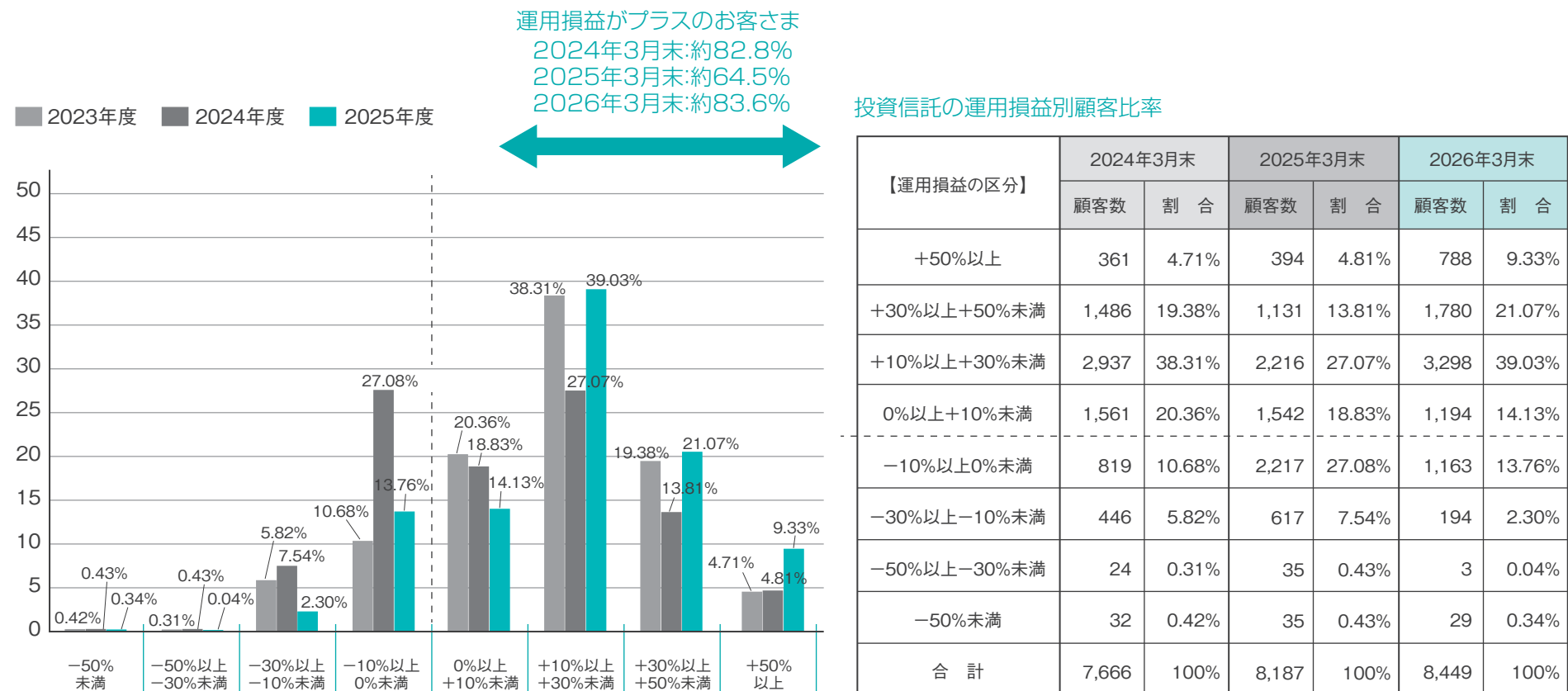
資格名称	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
CFP	3	3	3	3	3	3	3
FP技能士1級	15	16	16	14	14	14	14
FP技能士2級	259	254	268	275	275	276	265
FP技能士3級	273	272	263	254	418	419	413

※資格保有者数は上位資格者の下位資格の重複を除く人数

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

この指標により、個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているか見ることができます。

2026年3月末現在、当金庫で投資信託を保有するお客さまのうち、運用損益がプラス（0%以上）のお客さまは約83.6%となっています。



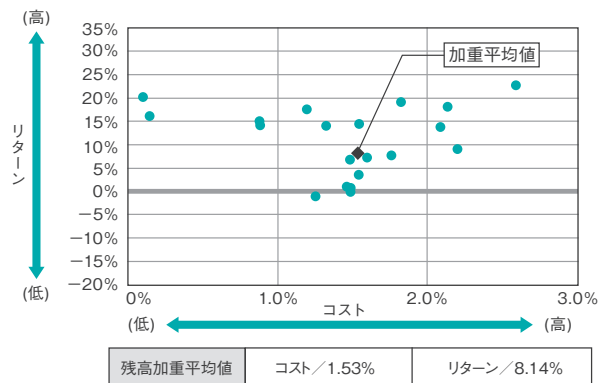
基準日：令和8年3月末時点(平成15年6月以降の数値をもとに算出)
 運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(含む消費税込みの販売手数料)
 運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

2025年度は、国内外株式相場の堅調な値動きや新NISAによる安定した資金流入の影響等により、運用益がプラスとなっているお客さまの比率は19.0%上昇して83.6%となりました。

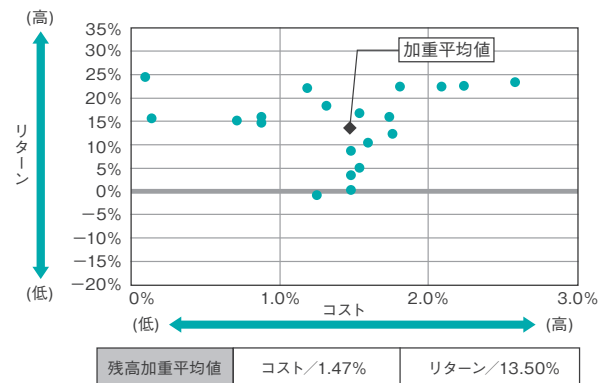
投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン及びリスク・リターン【共通KPI】

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎及び預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。これらの指標により、中長期的に、当金庫がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多くご提供してきたかを見ることができます。2026年3月末現在、投資信託の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.42%、平均リスク12.75%に対し、平均リターンは12.91%でした。

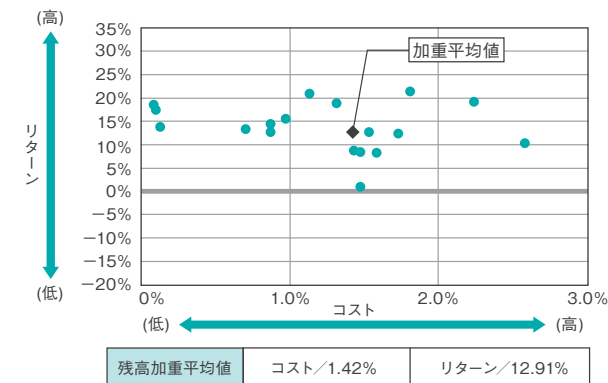
2023年度 コスト・リターン表



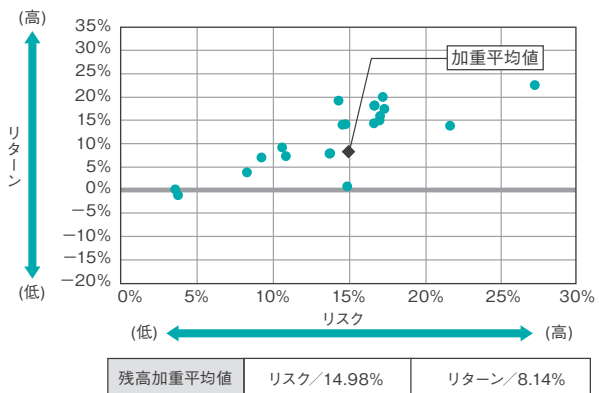
2024年度 コスト・リターン表



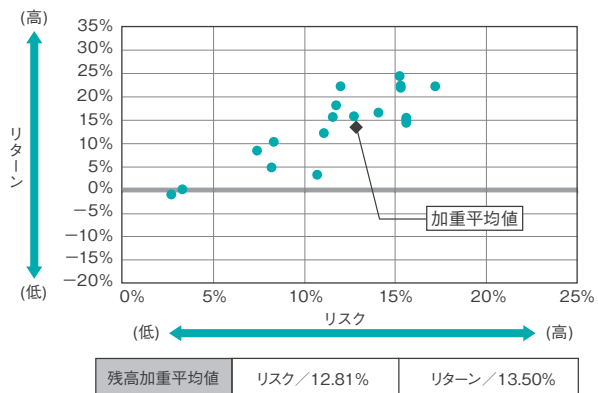
2025年度 コスト・リターン表



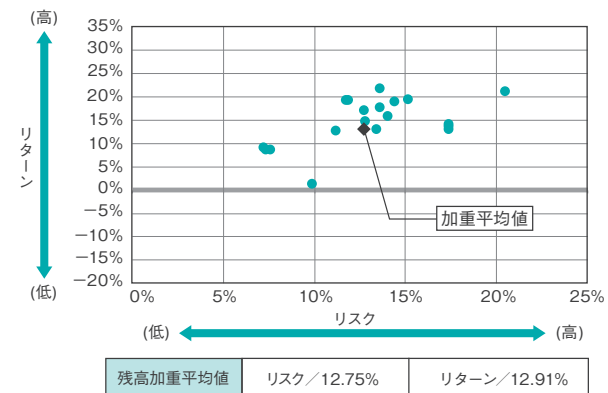
2023年度 リスク・リターン表



2024年度 リスク・リターン表



2025年度 リスク・リターン表



基準日：令和8年3月末時点

対象ファンド：投資信託預り資産残高上位20銘柄（設定5年以上）

コスト：（販売手数料÷5）+信託報酬（年率） 販売手数料は、当金庫において最低販売金額での料率（税込） 信託報酬（年率）は、目論見書記載の実質的な信託報酬の上限（その他の費用・手数料は含まず）

リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算） 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算） 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

2023～2024年度の商品ラインナップ拡充により、2025年3月に前期末比5.36%アップの13.50%となったリターンは、2026年3月末で12.91%と同水準を維持しました。2026年3月末のリスクは12.75%（前期末比▲0.06%）、コストは1.42%（同▲0.05%）で、やはり前年度同水準となっております。

預り残高上位20銘柄の個別明細

2023年度					(2024年3月末)					2024年度					(2025年3月末)					2025年度					(2026年3月末)				
順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン	順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン	順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン	順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン	順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン	順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
①	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.90%	0.65%	①	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	10.73%	3.21%	①	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	12.86%	16.75%	②	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	10.02%	0.96%										
②	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	21.59%	13.74%	②	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	17.25%	22.12%	③	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	7.43%	8.36%	③	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	7.43%	8.36%										
③	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	9.24%	6.82%	③	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	7.48%	8.44%	④	しんきんJPIX日経400オープン	0.88%	12.90%	14.40%	④	しんきんJPIX日経400オープン	0.88%	12.90%	14.40%										
④	しんきんJPIX日経400オープン	0.88%	14.58%	13.97%	④	しんきんJPIX日経400オープン	0.88%	12.77%	15.75%	⑤	インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)	1.14%	20.59%	20.89%	⑤	インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)	1.14%	20.59%	20.89%										
⑤	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.84%	7.30%	⑤	しんきん日経平均オープン	0.72%	15.62%	14.95%	⑥	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	1.32%	11.85%	18.88%	⑥	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	1.32%	11.85%	18.88%										
⑥	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	17.31%	17.35%	⑥	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	8.38%	10.22%	⑦	たわらノーロード先進国株式	0.10%	14.50%	18.57%	⑦	たわらノーロード先進国株式	0.10%	14.50%	18.57%										
⑦	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	1.54%	16.62%	14.30%	⑦	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	15.32%	21.83%	⑧	しんきん日経平均オープン	0.72%	17.47%	13.32%	⑧	しんきん日経平均オープン	0.72%	17.47%	13.32%										
⑧	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.81%	-1.10%	⑧	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	15.27%	24.29%	⑨	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	7.69%	8.26%	⑨	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	7.69%	8.26%										
⑨	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.13%	16.66%	18.13%	⑨	しんきんインデックスファンド225	0.88%	15.64%	14.38%	⑩	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	0.98%	14.16%	15.58%	⑩	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	0.98%	14.16%	15.58%										
⑩	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	14.72%	13.95%	⑩	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.24%	15.33%	22.27%	⑪	のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.27%	12.36%	⑪	のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.27%	12.36%										
⑪	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	17.20%	19.90%	⑪	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	11.80%	18.10%	⑫	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.50%	12.76%	⑫	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.50%	12.76%										
⑫	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.00%	14.87%	⑫	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	1.54%	14.14%	16.54%	⑬	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	11.97%	18.89%	⑬	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	11.97%	18.89%										
⑬	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	3.60%	-0.06%	⑬	グローバルAIファンド	2.59%	27.28%	23.07%	⑭	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.24%	15.28%	19.08%	⑭	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.24%	15.28%	19.08%										
⑭	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	8.31%	3.64%	⑭	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	2.77%	-1.02%	⑮	たわらノーロード日経225	0.14%	17.48%	13.78%	⑮	たわらノーロード日経225	0.14%	17.48%	13.78%										
⑮	DIAM世界3資産オープン(毎月決算型)	1.76%	13.75%	7.79%	⑮	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	3.36%	0.16%	⑯	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	1.54%	13.55%	12.61%	⑯	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	1.54%	13.55%	12.61%										
⑯	DIAM割安日本株ファンド	1.82%	14.30%	19.15%	⑯	たわらノーロード 日経225	0.14%	15.63%	15.39%	⑰	グローバルAIファンド	2.59%	25.32%	10.29%	⑰	グローバルAIファンド	2.59%	25.32%	10.29%										
⑰	DIAM新興資源国債券ファンド	2.20%	10.59%	9.19%	⑰	DIAM世界3資産オープン(毎月決算型)	1.76%	11.14%	12.10%	⑱	しんきん3資産ファンド(1年決算型)	1.44%	7.32%	8.75%	⑱	しんきん3資産ファンド(1年決算型)	1.44%	7.32%	8.75%										
⑱	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.88%	0.78%	⑱	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	8.22%	4.84%	⑲	One割安日本株ファンド	1.82%	13.72%	21.42%	⑲	One割安日本株ファンド	1.82%	13.72%	21.42%										
⑲	グローバルAIファンド	2.59%	27.67%	22.74%	⑲	One割安日本株ファンド	1.82%	12.03%	22.24%	⑳	のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.61%	15.64%	⑳	のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.61%	15.64%										
⑳	たわらノーロード 日経225	0.14%	17.03%	15.75%	⑳	のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.61%	15.64%																				
残高加重平均値					残高加重平均値					残高加重平均値					残高加重平均値					残高加重平均値									
1.53%					1.47%					1.42%					1.42%					1.291%									
14.98%					12.81%					12.75%					12.75%					12.91%									
8.14%					13.50%					12.91%					12.91%					12.91%									